

ワンランク上のシーラー

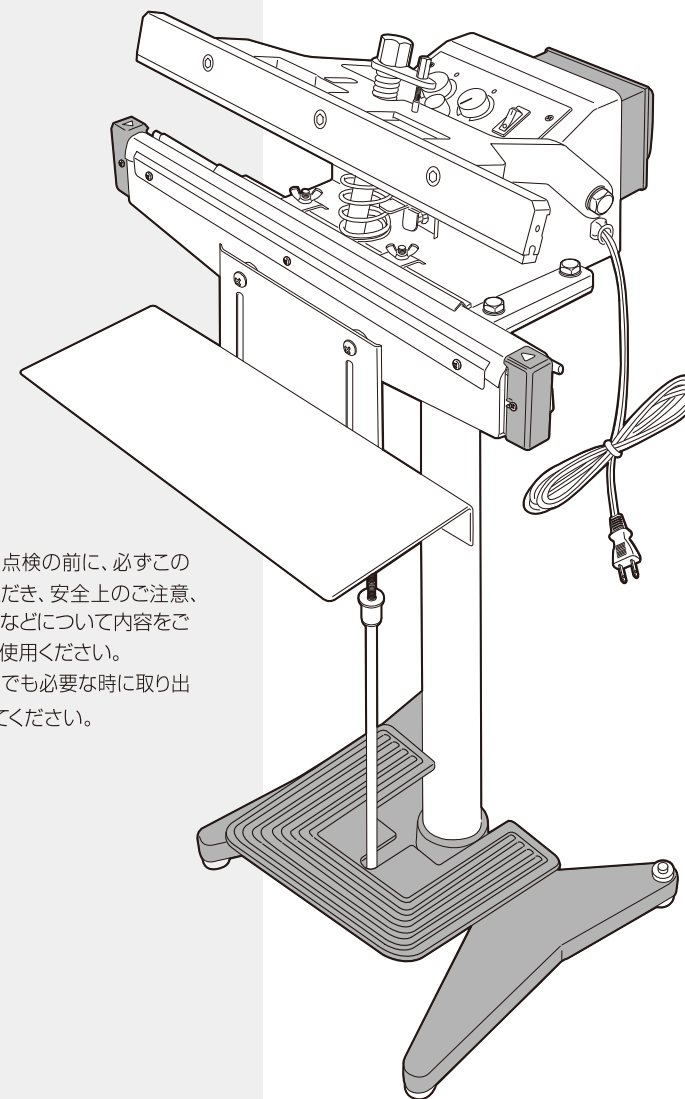
SURE

型番 NL-303PS-5/453PS-5/603PS-5/803PS-5
-303PS-10/453PS-10/603PS-10
-303SW-5/453SW-5

スタンドシーラー

取扱説明書

このたびはシュアシーラーをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございます。



本器の据付、作業、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書をお読みいただき、安全上のご注意、使用方法、機器の知識などについて内容をご理解された上で正しくご使用ください。お読みになったあと、いつでも必要な時に取り出せるように、必ず保管してください。

SURE

シュアお客様相談センター	〒340-0807 埼玉県八潮市新町9
TEL 048-931-3110	受付時間 月～金の9時～12時 13時～17時 (祝日・年末・年始・夏季などの休業中を除く)

最新情報 | <http://www.sure-ishizaki.co.jp> | ワンランク上のシーラー 検索

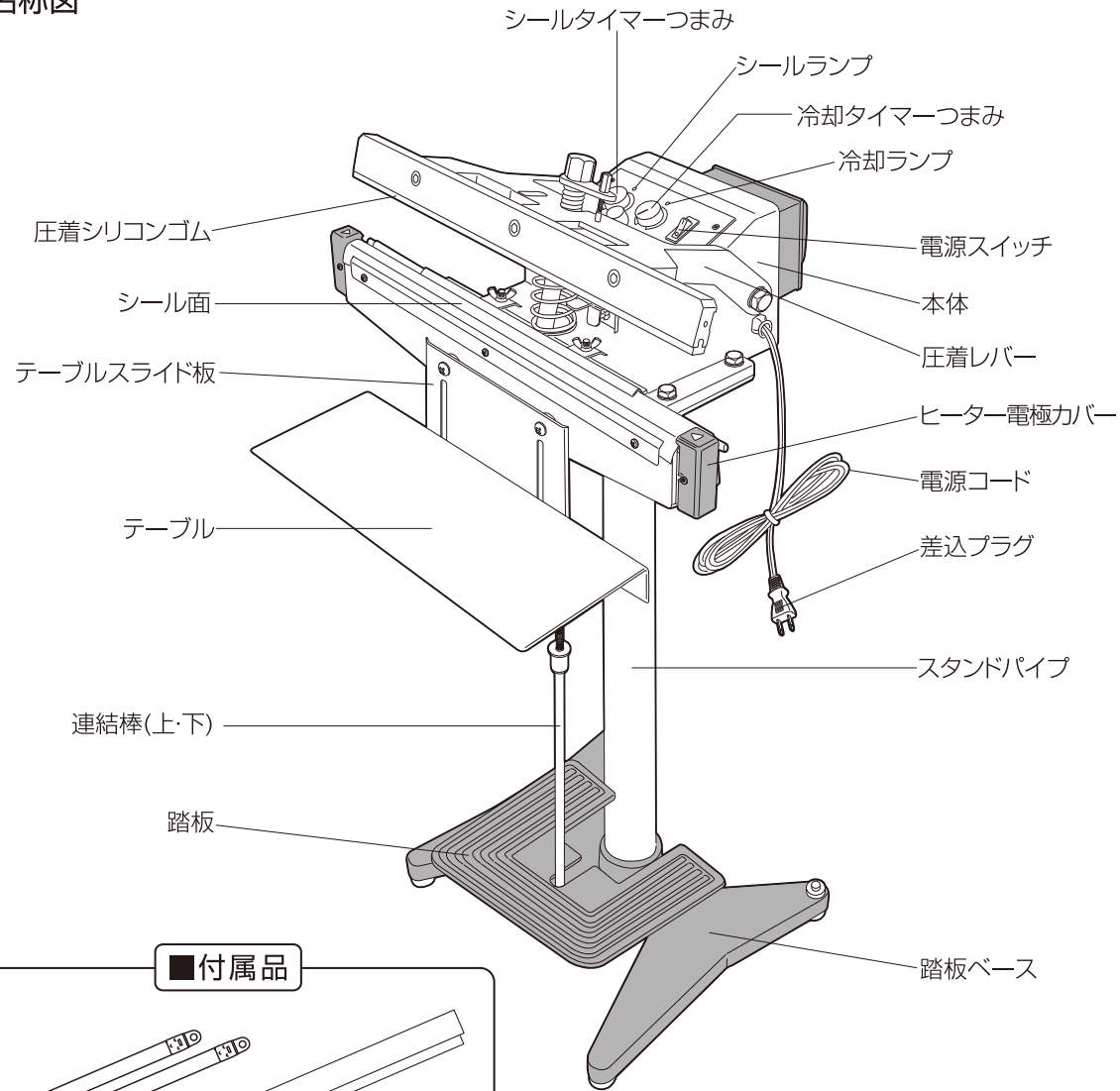
株式会社 石崎電機製作所

東日本営業所 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-5-15 TEL.03-5687-7031
西日本営業所 〒550-0013 大阪市西区新町1-25-7 TEL.06-6541-3893

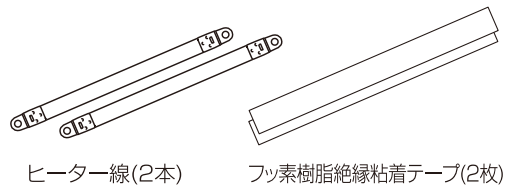
もくじ	ページ
各部の名前	1
組立方	2
安全上のご注意	3~4
使用上のご注意	5
使用方法	6
保守点検	7~8
故障かな?と思ったら	9
仕様	10
アフターサービスについて	10

各部の名前

■名称図



■付属品



■梱包内容

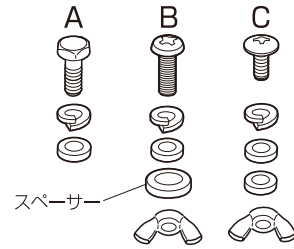
本体
スタンドパイプ
テーブル
連結棒
踏板ベース
テーブルスライド板
踏板
組立用ネジ一式

■組立用ネジ一覧

A. 本体用
ボルト・バネ座金・平座金 4セット

B. テーブルスライド固定板用
トラスネジ・バネ座金・平座金・蝶ネジ 2セット
スペーサー(NL-803PS-5専用) 2個

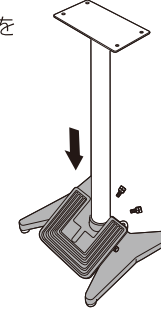
C. テーブル用
トラスネジ・バネ座金・平座金・蝶ネジ 2セット



組立方

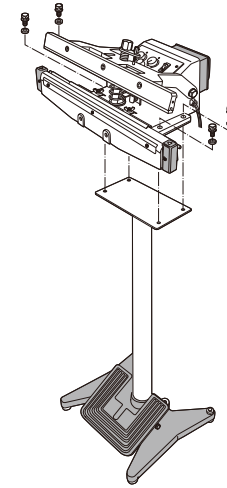
1

踏板ベースにスタンドパイプを挿入し、スタンドパイプ固定ボルトで固定します。



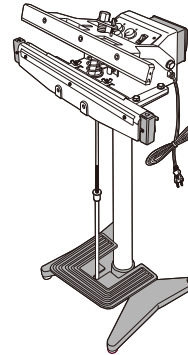
2

本体を、スタンドパイプの天面に置き、向きを確かめてから組立用ネジA.で4箇所とも締め付け固定します。



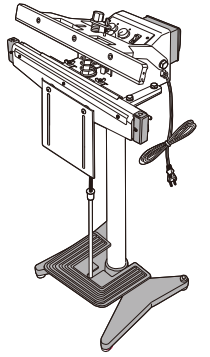
3

踏板と本体を連結棒で接続します。



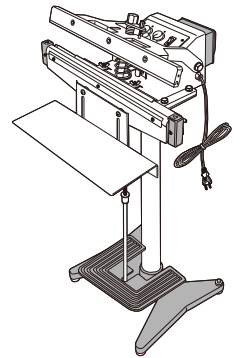
4

付属のテーブルを使用する場合はテーブルスライド板を本体に組立用ネジB.で締め付けて固定します。NL-803PS-5はテーブルスライド板と本体取付け部の間に付属品のスペーサーをはさんでください。



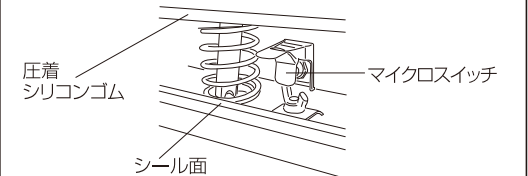
5

テーブルをテーブルスライド板に組立用ネジC.で締め付け固定します。テーブルの高さは作業内容により調節してください。



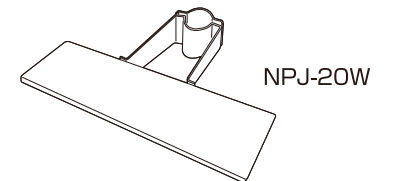
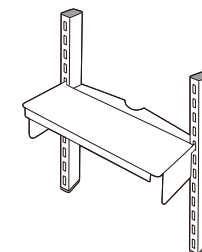
組立時のポイント

本器の圧着レバーの中央付近にあるマイクロスイッチは、作動時の通電スイッチです。圧着レバーの圧着シリコンゴムとシール面が接触した後、さらに踏板を踏み込んだとき、通電するように調節してください(マイクロスイッチのカチッとする音がします)。作動しない場合は、連結棒の長さを調整してください。



■重量テーブル



大きめの袋を載せることができるテーブルも別売品としてご用意しております。



安全上のご注意



ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

■表示と意味は次のとおりです。








 警告	この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
 注意	この表示を無視して間違った取り扱いをしますと、使用者や近づいた方が障害を負う可能性が想定されること、また、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

※物的損害とは、機械、建物、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害を示します。

■具体的な絵表示には次の意味がありますので十分に理解してお読みください。

	禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。
	強制(必ずすること)を示します。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示しています。

警告

●修理技術者以外の方は、絶対に分解・修理を行わない。 また改造はしない。 感電、漏電、異常動作などにより、けがの原因になります。		●火薬・揮発性引火物・燃えやすい物のあるところでは使用しない。 爆発・火災の原因になります。	
●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。 やけど、感電、けがの原因になります。		●水中で使用したり、水につけたり、水をかけたりしない。 ショート・感電の原因になります。	
●ヒーター部にドライバーなどの金属物で触れない。 感電の原因になります。		●100Vのコンセントを単独で使う。 他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火の原因になります。	
●異常・故障時にはすぐに使用を中止し、差込プラグを抜く。 ・電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ・コゲくさい臭いがする。 ・電源コードや差込プラグが異常に熱い。 などの症状が出たら、すぐに販売店または、「シュアーお客様ご相談センター」へ点検・修理を依頼してください。			

注意

●本器に定められた使用目的(ビニール袋の溶着など)以外では使用しない。 取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用ください。		●交流100V以外では使用しない。 火災・感電・故障の原因になります。 ※本器は日本国内、AC100V専用です。	
●使用時以外は差込プラグを必ずコンセントから抜く。 けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電・誤動作・火災の原因になります。		●差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の差込プラグを持って抜く。 感電・ショート・故障の原因になります。	
●電源コードや差込プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。 コードの異常発熱や破損により火災、感電、けが、やけどの原因になります。	
●濡れた手で差込プラグを抜き差ししない。 感電事故の原因になります。		●圧着レバーとシール部の間に腕や指を挟まない。 やけどけがの原因になります。	
●フッ素樹脂絶縁シートが破損したまま使用しない。 感電・やけどの原因になります。		●ヒーター線やフッ素樹脂絶縁シートの交換のときは、必ず差込プラグをコンセントから抜いて行う。 感電・やけどの原因になります。	
●通電中に本器を移動したり、傾けたり、前後に激しく動かしたりしない。 やけど・落下によるけがの原因になります。		●不安定な場所では使用しない。 火災・火煙・発火・転倒の原因になります。	
●使用中や使用直後はシール部に触れない。 シール部は高温のため、やけどの原因になります。		●転倒したり破損した場合は、差込プラグを抜き保守点検を行う。故障や異常がある場合は、使用を中止し修理を行う。 感電・やけどの原因になります。	

お願い

●シール作業の前に、必ず同等の袋などでシールテストを行い設定の確認をしてください。 タイマーの通電時間を調節して溶着具合を確認してください。 材質・厚さ・重ね枚数によってはシールできない場合もあります。	●圧着レバーの圧着シリコンゴム表面、シール面はつねに清潔にしてください。 ゴミ、汚れなどの付着物、傷、へこみなどがあるときれいにシールができません。
●フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、圧着シリコンゴムは傷んだまま使用しないでください。 ヒーター線が断線したり、シールが不安定になりきれいにできなくなります。	●連続使用の場合は定期的に本器を休ませてください。 内部機器(トランスなど)が発熱し、本体が熱くなります。 各 부품の寿命も著しく低下しますので本体が冷めるまで休ませるようにしてください。
●傷んだヒーター線は取り付けしないでください。 折れたり欠けたりしている場合は、断線したり本器の故障の原因になります。	●必ず定期点検を実施してください。 使用頻度 約30,000回~50,000回または1年に1度を目安としてください。
●ヒーター線、フッ素樹脂絶縁シート、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、圧着シリコンゴムは消耗品です。 ご使用前に必ず確認して頂き消耗している場合は、新品と交換してください。	●組み立ては2ページ「組立方」を参照し、正しく組み立ててください。 転倒、接着不良などが発生します。

使用上のご注意

■使用開始前に必ず設置場所、本体各部の点検を行い、最後に通電テストをして、異常がない事を確認してください。

万が一異常がある場合は、修理技術者の方が修理を行うか、お買い上げ店、又は弊社「シュアお客様相談センター」にご連絡ください。

■使用上のポイント

- 通電時間の設定は材質、厚さなどによりシールタイマー、冷却タイマーで調節してください。
※タイマーの目盛は、秒目盛ではありませんのでご注意ください。
- シール時間が短すぎるとシール面の溶着が弱くなります。また、シール時間が長すぎるとシール面が溶解します。
- 冷却時間を十分とってください。シールタイマー目盛と冷却タイマー目盛は同じ位置に調節するのが目安です。
例:シールタイマー目盛が3のとき、冷却タイマー目盛も3にしてください。
シール面がきれいにならないときは、冷却タイマー目盛を大きい方に調節してください。
- 作業の際、シールランプが消えた後、冷却ランプが点灯し、冷却ランプが消えるまで踏板を足で踏み込んだ状態を保持してください。
- 本器のシール部と圧着シリコンゴム表面は常にきれいな状態にしてください。
※NL-303SW-5、NL-453SW-5の圧着シリコンゴムは、表に出ていませんので除きます。
汚れている、焦げている、傷付いたりしているとシール面がきれいに仕上がりません。
- 連続してシール作業をされるときは、次第に余熱が加わるためシール面が不安定になることがあります。
途中でシールタイマー目盛を小さく調節していただくと、きれいなシール面を維持できます。
- ヒーター線は各機種に合わせた専用設計になっていますので、必ず指定のヒーター線をご使用ください。
メンテナンスの際には、巻末の交換用サプライ品の表に従い、適切な部品をご使用ください。
- 本器は瞬時的に電流を流し、ヒーター線を発熱させビニールフィルムを溶着する機器です。
※NL-303SW-5、NL-453SW-5はアルミラミネートフィルム(ガセットタイプを含む)もできます。
※溶着可能なフィルムの厚さは下記のとおりです。数値は2枚以上かさねた合計の厚さです。
周囲の環境により条件が変わることがありますので、溶着状態を確かめながら調節してください。
ラミネートの溶着可能なフィルムの厚さは別途ご相談ください。

形式	フィルム	ポリエチレン(PE)	ポリプロピレン(PP)	ラミネート
NL-303PS-5	0.6mm以下	0.6mm以下	0.4mm以下	対応
NL-453PS-5				
NL-603PS-5				
NL-803PS-5				
NL-303PS-10				
NL-453PS-10				
NL-603PS-10	1.0mm以下	0.6mm以下		
NL-303SW-5				
NL-453SW-5				

使用方法

■準備

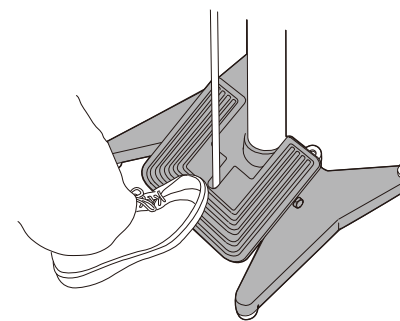
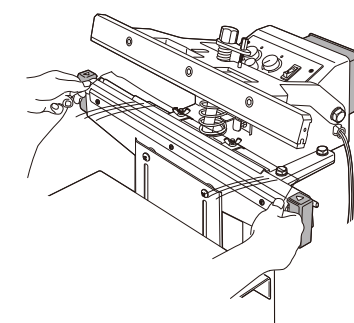
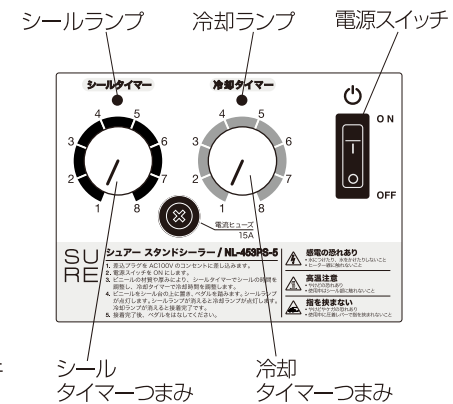
- 1.本器を安定した床の上などに置きます。
- 2.本体が正しく組み立てられ、圧着レバー・踏板などが正常に作動するか確認します。
- 3.差込プラグを交流100Vのコンセントに差し込みます。

■作業

- 1.電源スイッチをONにします。
- 2.シールタイマーつまみ、冷却タイマーつまみを回し、タイマー時間を設定します。(5ページ「使用上のポイント」参照)
- 3.シールする部分がシワにならないように、フィルムの両端を両手で軽く引っ張るようにして、本器のシール部に置きます。
- 4.本器シール部の両端にあるヒーター電極カバーの△マークを目安にして、フィルムのシールする箇所が本器シール部と平行になるように確認します。
SWタイプはヒーター端子に合わせます。
- 5.フィルムの両端を両手で軽く張るようにして、踏板を踏み込んで圧着レバーを降ろします。
- 6.圧着レバーの圧着シリコンゴムがフィルムを押えてから、更に押し下げると「カチッ」と音がしてシールランプが点灯します。
シールタイマー設定時間経過後、シールランプが消え、同時に冷却ランプが点灯します。
冷却ランプ設定時間経過後、冷却ランプが消えたら、踏み込んでいた踏板を離し、圧着レバーを上げます。
- 7.本器のシール部からシールされたフィルムを取り出します。
※短い間隔で連続運転をしますと、シール状態が不安定になったり、本器が高温になり、機器の故障や事故の原因になります。
必ず作業間隔を開けて作業を行ってください。

■作業後

- 1.電源スイッチをOFFにし、差込プラグをコンセントから抜きます。
- 2.シール部が完全にさめるのを待ってから保管します。
- 3.シール部がフィルムかすなどで汚れていたら、布で拭き取ってください。



保守点検

■作業は必ず差込プラグをコンセントから抜き、使用直後のときは本器が十分に冷めてから行ってください。

■シール面の構造は右図のとおりです。
消耗部品交換のときは、右図の順番どおりに取り付けてください。

※SWタイプ以外は上部のヒーター、フッ素樹脂絶縁粘着テープ、フッ素樹脂絶縁シートはありません。

フッ素樹脂絶縁シートの位置変更と交換

■交換の目安

フッ素樹脂絶縁シートが黒く変色する、破けた、波を打っているなどの症状がでたらフッ素樹脂絶縁シートの位置を変更してください。

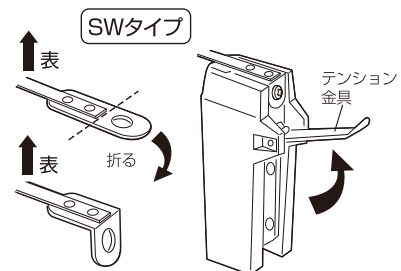
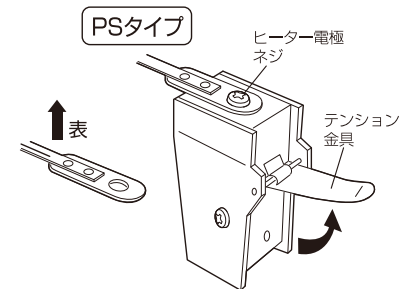
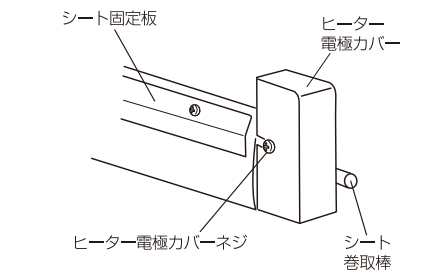
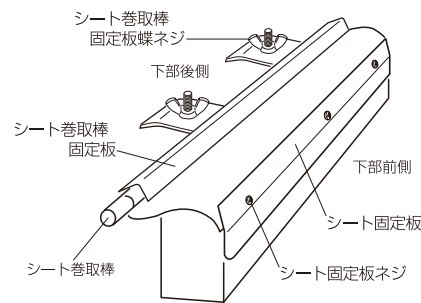
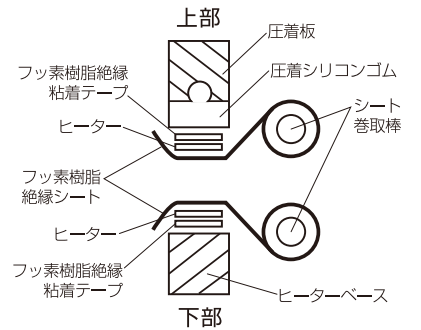
- 1.シート固定板のシート固定板ネジを緩め、フッ素樹脂絶縁シートをシート固定板から外します。
- 2.シート巻取棒固定板蝶ネジ(SWタイプの下部はナットです)をゆるめます。
- 3.フッ素樹脂絶縁シートを手前に引き出し、劣化したフッ素樹脂絶縁シートを切り取ります。
- 4.引き出した新しいフッ素樹脂絶縁シートをシート固定板に挟み、シート固定板ネジを締め固定します。
- 5.シート巻取棒を回してフッ素樹脂絶縁シートを平均に張り、シート巻取棒固定板をシート巻取棒固定板蝶ネジで固定します。
- 6.フッ素樹脂絶縁シートがなくなったら、新しいフッ素樹脂絶縁シートをシート巻取棒にしっかり巻き付け4.5.の方法で取り付けます。

ヒーター線交換

■交換の目安

ヒーター線が切れた、波を打っている、シールが汚いなどの症状がでたら交換してください。

- 1.フッ素樹脂絶縁シートを外します。
- 2.ヒーター電極カバーネジ(両側)をゆるめ、ヒーター電極カバーを外します。
- 3.テンション金具を90°程度起こしてからヒーター電極ネジを外し、ヒーター線両端を電極から外します。
- 4.新しいヒーター線をヒーター電極ネジで取り付け、テンション金具を元にもどします。
・ヒーター線の表裏の向きは端子部が内側にくるように取り付けてください。
・ヒーター線は下部フッ素樹脂絶縁粘着テープに密着するようにしてください。
- 5.ヒーター電極カバーをヒーター電極カバーネジ(両側)で締め付けて固定します。
- 6.フッ素樹脂絶縁シートを取り付けます。



フッ素樹脂絶縁粘着テープの交換

■交換の目安

フッ素樹脂絶縁粘着テープが黒く変色する、破けた、ヒーター線がよく切れるなどの症状がでたら交換してください。

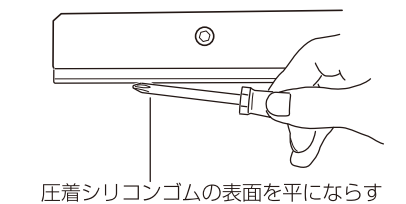
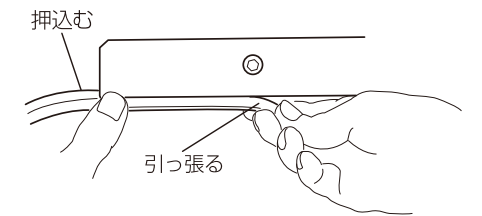
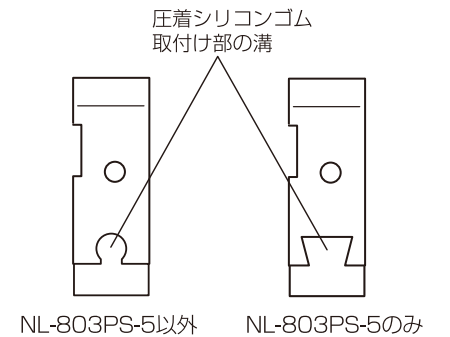
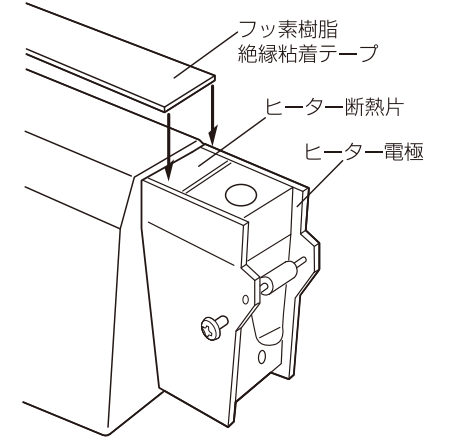
- 1.フッ素樹脂絶縁シートとヒーター線を外します。
- 2.古いフッ素樹脂絶縁粘着テープを剥がし、新品と交換します。
・本器にフッ素樹脂絶縁粘着テープの糊が残る場合がありますので、きれいに拭き取ってください。
・フッ素樹脂絶縁粘着テープを剥がすとき、ヒーター断熱片と一緒に外れますので、なくさないよう気をつけてください。
・フッ素樹脂絶縁粘着テープはシワにならないように貼ってください。
・フッ素樹脂絶縁粘着テープはヒーター電極のヒーター断熱片まで貼ってください。
- 3.ヒーター線とフッ素樹脂絶縁シートを取り付けます。

圧着シリコンゴムの交換

■交換の目安

圧着シリコンゴムの表面が黒く変色する、凹凸になる、亀裂が入るなどの症状がでたら交換してください。

- 1.圧着シリコンゴムを外し、新品と交換します。
- 2.圧着シリコンゴムを圧着レバーの圧着シリコンゴム取付け部の溝に少し押し込みます。
- 3.圧着シリコンゴムの端を圧着レバーから指でつまめる程度めくり上げてつまみ、そのままもう一方の端まで引っ張ります。
- 4.端のめくれた部分を圧着レバーの圧着シリコン取付け部の溝に押し込みます。
- 5.圧着シリコンゴム表面をドライバーの軸部などの丸棒で力を入れて、左右に動かし、表面を平らにします。
・圧着シリコンゴムの両端が圧着シリコン取付け部の両端部と同じ位置になるように注意してください。
※SWタイプはフッ素樹脂絶縁シート、ヒーターを取り外してから圧着シリコンゴムの交換を行います。



圧着シリコンゴムと圧着シリコンゴム取付け部の端部はそろえる (Align the ends of the pressing silicone rubber and the pressing silicone rubber attachment part).

故障かな?と思ったら

電源コードを確認後、コンセントに差し込み下記の故障状況を確認してください。
部品交換を行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

※マークが付いている部品は修理技術者がおこない、それ以外の方はお買い上げの販売店または、弊社までご相談ください。

調べる ところ	症状	修理及び処理						
		電源スイッチが点灯しない	シールランプ冷却ランプが点灯しない	シールランプ冷却ランプが切れずヒーターが焼ける	シールランプ冷却ランプは点灯するがヒーターが熱くならない	断線しやすい	ヒーター線が断線しやすい	シールがきれいにできない
※電源コード	●	●						断線の場合は修理依頼してください。
※差込プラグ	●	●						プラグの根元を確認し、断線、破損の場合は修理依頼してください。
連結棒		●					●	マイクロスイッチが動作しないときは調整してください。注)1
※マイクロスイッチ		●						「カチツ」と音がしない、導通がない場合は修理依頼してください。
※シールタイマー		●	●	●				タイマー組を交換してください。
※冷却タイマー		●	●	●				タイマー組を交換してください。
タイマー目盛							●	シールタイマーつまみ、冷却タイマーつまみを回し時間を調節してください。
ヒーター				●	●			ヒーターの上下の向きや、キズを確認してください。
ヒーター電極				●				ヒーター電極固定ネジは締まっていることを確認してください。
フッ素樹脂絶縁粘着テープ				●	●		●	交換してください。
圧着シリコンゴム					●		●	焦げて固くなっていたり、キズ、凹凸があれば交換してください。
フッ素樹脂絶縁シート							●	汚れ、穴あき、変色があれば新しい部分をひきだしてください。
作業状態							●	機種の高さに合ったフィルムを使用してください。冷却時間を多くとってください。注)2
※電源ヒューズ	●							修理依頼してください。(点検、修理後に部品交換になります)

注1) 圧着レバーとシール部が合わさって、さらに踏板を踏み込んだときに、シールランプが点灯(通電状態になる)するように連結棒の長さを調整します。

注2) シールするフィルムが短く部分的にヒーターにあたる時は、毎回フィルムの位置を変えてシールしてください。

連続使用する場合は1回15秒以上の間隔を空けてください。

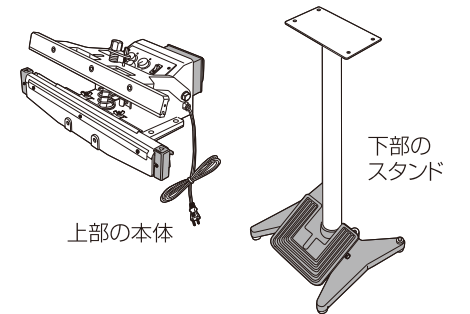
仕様

型番	定 格	シール寸法(mm)	タイマー		製品寸法(mm) 幅×奥行×高さ	質 量	付属品
			シール	冷却			
NL-303PS-5	100V-670W 50/60Hz	幅5×長さ300	0.3~2.0秒	0.6~4.0秒	370×410×1020	22kg	ヒーター線 2本 フッ素樹脂絶縁粘着テープ 2枚
NL-453PS-5	100V-1140W 50/60Hz	幅5×長さ450	0.3~1.5秒	0.6~3.0秒	520×420×1020	23.5kg	
NL-603PS-5	100V-1380W 50/60Hz	幅5×長さ600	0.3~1.5秒	0.6~3.0秒	670×430×1020	25.5kg	
NL-803PS-5	100V-1390W 50/60Hz	幅5×長さ800	0.3~3.0秒	0.6~6.0秒	870×440×1020	29.5kg	
NL-303PS-10	100V-1180W 50/60Hz	幅10×長さ300	0.3~2.0秒	0.6~4.0秒	370×420×1020	23.5kg	
NL-453PS-10	100V-1420W 50/60Hz	幅10×長さ450	0.3~2.5秒	0.6~5.0秒	520×430×1020	24.5kg	
NL-603PS-10	100V-1430W 50/60Hz	幅10×長さ600	0.3~3.0秒	0.6~6.0秒	670×440×1020	26kg	
NL-303SW-5	100V-1460W 50/60Hz	幅5×長さ300	0.3~1.5秒	0.6~3.0秒	370×430×1020	24kg	
NL-453SW-5	100V-1470W 50/60Hz	幅5×長さ450	0.3~1.5秒	0.6~3.0秒	520×450×1020	26kg	

※本書に掲載のイラストと実際の製品には若干の相違がありますので、あらかじめご了承ください。

アフターサービスについて

- 使用中に異常が生じたときは、差込プラグをコンセントから引き抜いて、使用を中止し、速やかにお求めなった販売店、電気店、工具店、またはシユアーお客様ご相談センターへご連絡ください。ご連絡される時は、本器の型番、不具合の内容とお使いの状況をお知らせください。なお、シユアーお客様ご相談センターへ修理を依頼する場合は、本器の下部のスタンドを外し、上部の本体だけをお送りください。
- 補修用性能部品の保有期間は生産打ち切り後5年です。注)性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



交換用サプライ品

シユアー型番	ヒーター線 10本入	フッ素樹脂絶縁粘着テープ(定寸) 5枚入	フッ素樹脂絶縁粘着テープ 18mm幅/3m巻 1巻入	消耗品交換セット		フッ素樹脂絶縁シート	圧着シリコンゴム 1本入
				ヒーター線 2本入	フッ素樹脂絶縁粘着テープ(定寸) 2枚入		
NL-303PS-5	NPH-303P-5	NPN-303P/S	NPN-T2	NPS-303P-5	NPT-303P/S	NPG-303P/S	
NL-453PS-5	NPH-453P-5	NPN-453P/S		NPS-453P-5	NPT-453P/S	NPG-453P/S	
NL-603PS-5	NPH-603P-5	NPN-603P		NPS-603P-5	NPT-603P	NPG-603P	
NL-803PS-5	NPH-803P-5	NPN-803P		NPS-803P-5	NPT-803P	NPG-803P	
NL-303PS-10	NPH-303P-10	NPN-303P/S		NPS-303P-10	NPT-303P/S	NPG-303P/S	
NL-453PS-10	NPH-453P-10	NPN-453P/S		NPS-453P-10	NPT-453P/S	NPG-453P/S	
NL-603PS-10	NPH-603P-10	NPN-603P		NPS-603P-10	NPT-603P	NPG-603P	
NL-303SW-5	NPH-303S-5	NPN-303P/S		NPS-303S-5	NPT-303P/S	NPG-303P/S	
NL-453SW-5	NPH-453S-5	NPN-453P/S		NPS-453S-5	NPT-453P/S	NPG-453P/S	